



2018  
04  
NOV  
2018

## 新年度、新たな体制でのスタートを切る



アクサレディスゴルフトーナメント  
かつお刺身のふるまい



宮崎県漁青連と宮崎初かつおフェア実行委員会の  
コラボによるイベント(『いわしの手開き教室』の開催)

## CONTENTS

### FISHING POLITICS

漁政

宮崎県漁政対策委員会 第8回役員会  
佐多対空射撃場水域設定に係る事前協議  
平成29年度宮崎県資源管理実践漁業者協議会  
平成29年度宮崎県藻場干潟等  
保全地域協議会 第2回通常総会  
第23回全国青年・女性漁業者交流大会  
平成30年3月届人水揚げ表  
平成30年3月末現在水産統計

### FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報

漁協通常総会・総代会  
アクションプラン報告会

### BUSINESS

業務情報

藻場造成に効果抜群「貝藻くん」  
採用増える!!  
アクサレディスゴルフトーナメント  
かつお刺身のふるまい

### FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

美々鮭(びびあじ)今年も好調  
平成30年度 人事異動  
平成29年度 JF参事会議  
平成29年度 第8回理事会  
平成29年度 第2回倫理委員会  
平成29年度 第2回安全衛生委員会  
平成29年度 第2回管理職会議

### FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

平成30年度 県関係人事異動  
水産試験場からのお知らせとお願い  
3月の動き(県関係)

### RELATED ORGANIZATION

関係機関

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会  
平成30年度通常総会  
いわしの手開き教室の開催  
3月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



## 宮崎県漁政対策委員会 第8回役員会

**宮** 崎県漁政対策委員会(会長宇戸田定信)は、去る3月9日(金)水産会館4階第1研修室にて、第8回委員会を開催した。協議内容は下記の通り

### 協議事項

(1) 平成30年度佐多対空射撃場水域設定について

## 佐多対空射撃場水域設定に係る事前協議

**平** 成30年3月9日(金)に宮崎県水産会館5階大研修室において、平成30年度佐多対空射撃場水域設定の事前協議が開催された。

政府側より、射撃場水域設定、訓練期間、訓練内容の説明後、協議に入った。

協議の結果、平成30年度佐多対空射撃場水域設定について、政府側の提案どおり承認決定された。



## 平成29年度宮崎県資源管理実践漁業者協議会

**宮** 崎県資源管理実践漁業者協議会(会長 宇戸田定信)は、3月16日(金)に宮崎県水産会館5階大研修室において、協議会を開催した。

協議内容は以下の通り。

### 協議事項 1

平成29年度種苗放流実績・平成30年度種苗放流計画について

### 報告事項 1

第7回宮崎県資源評価委員会における資源評価結果について



協議内容について、全議案承認された。

救命衣、着用 していますか?

忘れてませんか? あなたの命を守る大切なもの。

宮崎県漁業就業者確保育成センター 宮崎県漁業協同組合連合会

資材の購入は系統へ  
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先  
宮崎県漁業協同組合連合会 購買事業部 0985-28-6111

# 平成29年度宮崎県藻場干潟等 保全地域協議会 第2回通常総会

平成30年3月26日（月）に宮崎県水産会館4階第1研修室において、平成29年度第2回通常総会が開催された。

総会は、1号議案：平成30年度事業の採択についての協議が行われ、承認決定された。

また、報告事項として、平成29年度事業の実施状況について、各市町の担当者より活動組織の活動内容について報告があり、質疑がなされた。

## 第23回全国青年・女性漁業者交流大会

平成30年3月1日から2日に、東京都のホテルグランドアーク半蔵門において、第23回全国青年・女性漁業者交流大会が開催された。本県からは北浦漁協まき網船協業体が行ってきた取組について発表し、全国水産試験場長賞を受賞した。

### 全国水産試験場長賞

北浦漁協まき網船協業体	
発表題名	大逆転！よみがえる港町－まき網漁獲物の活魚化等による経営改善の取組－
発表者名	宇戸田 実也

## 平成30年3月属人水揚げ表

区分 ＼ 漁協名	3月分			3月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	6,757	425,982	63	9,848	685,396	70	9,840	651,912	66	8	33,485	5.1
島浦町	1,898	158,535	84	2,301	309,355	134	1,419	314,678	222	882	-5,323	-39.4
延岡	4	4,455	1,193	13	11,934	912	51	23,487	459	-38	-11,553	98.5
延岡市	108	44,948	416	178	85,130	478	158	78,273	496	20	6,857	-3.5
庵川	79	54,778	697	229	154,865	677	308	174,823	568	-79	-19,958	19.1
門川	22	21,320	948	50	41,396	830	39	27,389	708	11	14,006	17.2
日向市	327	262,294	802	899	766,241	852	1,194	811,139	680	-295	-44,897	25.5
都農町	48	47,841	1,002	123	114,818	936	119	93,244	785	4	21,573	19.2
川南町	224	223,525	999	690	623,890	904	909	712,391	784	-218	-88,500	15.3
一ツ瀬	11	7,434	653	31	22,267	715	33	24,786	743	-2	-2,519	-3.8
檉浜	5	3,569	788	15	9,203	624	31	11,838	387	-16	-2,634	61.0
宮崎	57	37,533	663	103	87,524	849	309	144,209	467	-205	-56,685	81.7
宮崎市	62	43,165	697	173	120,346	697	286	170,005	594	-805	-49,658	17.4
日南市	408	224,809	551	860	548,198	638	977	600,983	615	-816	-52,786	3.7
南郷	1,113	422,635	380	1,972	747,942	379	1,676	747,231	446	297	711	-15.0
栄松	81	32,560	400	145	66,795	462	93	58,118	624	51	8,677	-25.9
外浦	412	153,903	374	710	256,778	362	617	228,610	371	93	28,168	-2.4
串間市 東	410	130,082	317	587	208,723	355	575	224,303	390	12	-15,581	-8.9
串間市	669	383,585	573	2,912	1,630,971	560	2,577	1,387,749	538	335	243,222	4.0
合計	12,696	2,682,954	211	21,837	6,491,772	297	21,209	6,485,167	306	628	6,605	-2.8

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

# 平成30年3月末現在漁業生産統計

上段 数量：トン  
下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ 延縄	旋網	曳縄	底曳網	船曳網	定置	養殖	その他	合計
北浦			9,636	0	59		148	1	3	9,848
			586,166	4	15,317		76,159	2,263	5,489	685,396
島浦町		81	2,096	7			33	79	5	2,301
		80,732	127,096	6,251			15,080	76,442	3,754	309,355
延岡				1	2	10			1	13
				532	1,092	6,373			3,938	11,934
延岡市				0	23	2	138	1	13	178
				273	7,905	1,322	66,049	48	9,532	85,130
庵川		117	26	0	16		34	19	17	229
		98,180	4,838	5	8,154		17,961	14,321	11,406	154,865
門川		6		0	15	20			9	50
		6,718		89	5,987	19,032			9,571	41,396
日向市	57	634		0	4	7	177	2	17	899
	31,046	626,111		173	1,586	1,626	85,729	2,100	17,871	766,241
都農町		108		2					14	123
		104,216		1,085					9,516	114,818
川南町		599		39	2				50	690
		546,042		35,490	1,416				40,942	623,890
一ツ瀬				5	4				23	31
				4,039	2,638				15,590	22,267
檉浜						6			9	15
						1,510			7,693	9,203
宮崎		42				42			19	103
		60,983				11,355			15,187	87,524
宮崎市		73	8	21	10	15	41		3	173
		63,263	863	18,613	5,597	3,155	24,125		4,730	120,346
日南市	405	370		16			52		17	860
	161,068	323,243		15,564			28,419		19,904	548,198
南郷	1,205	306		42			417		3	1,972
	452,329	126,637		35,910			128,853		4,212	747,942
栄松	106	22		16					0	145
	33,889	14,863		16,860					1,183	66,795
外浦	548	121					40		0	710
	191,358	42,105					23,109		206	256,778
串間市東		8		17			526		37	587
		7,800		11,075			167,703		22,145	208,723
串間市				1		4	2	2,901	4	2,912
				1,664		11,934	1,749	1,608,144	7,481	1,630,971
合計数量	2,321	2,487	11,766	166	134	105	1,609	3,004	245	21,837
〃金額 (魚価)	869,691	2,100,891	718,963	147,627	49,691	56,308	634,936	1,703,317	210,349	6,491,772
前年数量	1,991	3,171	10,943	244	158	331	1,410	2,682	279	21,209
〃金額 (魚価)	882,036	2,330,348	666,989	209,933	59,413	100,171	542,841	1,473,817	219,619	6,485,167
数量増減	330	-684	823	-78	-24	-226	200	322	-34	628
〃対比 (%)	16.6	-21.6	7.5	-31.9	-15.2	-68.3	14.2	12.0	-12.2	3.0
金額増減	-12,345	-229,458	51,974	-62,306	-9,722	-43,863	92,094	229,500	-9,269	6,605
〃対比 (%)	-1.4	-9.8	7.8	-29.7	-16.4	-43.8	17.0	15.6	-4.2	0.1
魚価増減	-68	110	0	28	-5	235	9	17	72	-8
〃対比 (%)	-15.4	15.0	0.3	3.3	-1.3	77.6	2.5	3.2	9.1	-2.8

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。



## 漁協通常総会・総代会

12月決算組合の平成29年度通常総会・総代会が一斉に開催され、平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画等の提出議案を審議し承認決定した。組織及び概況は次の通り。

開催日	漁協名	正組員数	准組員数	購買事業の取扱高	販売事業の取扱高
3月20日	橿浜漁協通常総会	28名	24名	2,377万円	-
3月20日	日南市漁協通常総会	132名	23名	4億9,790万円	42億2,752万円
3月23日	日向市漁協通常総会	232名	37名	2億7,150万円	29億9,138万円
3月24日	都農町漁協通常総会	50名	46名	4,670万円	3億2,348万円
3月24日	川南町漁協通常総会	209名	86名	2億5,730万円	22億9,355万円
3月26日	門川漁協通常総会	40名	29名	3,892万円	1億9,170万円
3月28日	島浦町漁協通常総代会	202名	14名	3億7,773万円	29億1,500万円
3月29日	延岡漁協通常総会	44名	49名	4,748万円	3億1,123万円
3月29日	延岡市漁協通常総会	151名	50名	7,807万円	15億8,867万円
3月30日	庵川漁協通常総会	70名	29名	1億0,618万円	6億7,827万円
3月30日	北浦漁協通常総代会	380名	155名	4億1,826万円	52億7,306万円

## アクションプラン報告会

宮崎県基盤強化推進委員会事務局は、3月12日（月）に水産会館4F第2研修室においてH29年度の活動報告及びH30年度取組計画について各部門担当者出席による会を開催した。

今回取りまとめた結果については、地区部会・作業部会で報告することとなる。



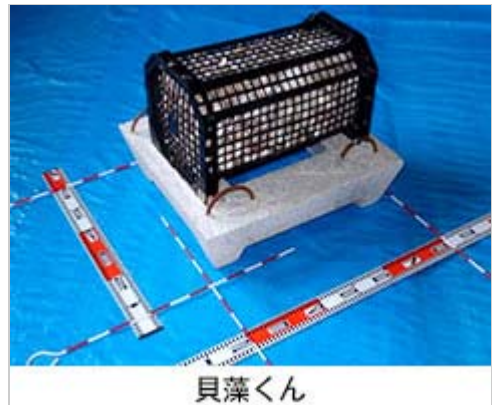
# 藻場造成に効果抜群「貝藻くん」採用増える!!

「JF シェルナース」の海洋建設が開発した小型の増殖礁「貝藻くん」。2013年の販売開始から5年が経過し、全国で2,700基以上が採用され沈設している。

主な役割として、貝殻による餌場・隠れ場効果や海藻類着生効果があり、重さが60kg程度と軽量な為、人力で設置出来る。

宮崎県の実績としては、H26年度北浦漁港内に24基沈設し、藻場再生の役割を担っている。

1. 漁業者による稚魚の育成場づくり!!
2. 漁業者による制作・設置!!
3. 海藻が付きやすい構造!!



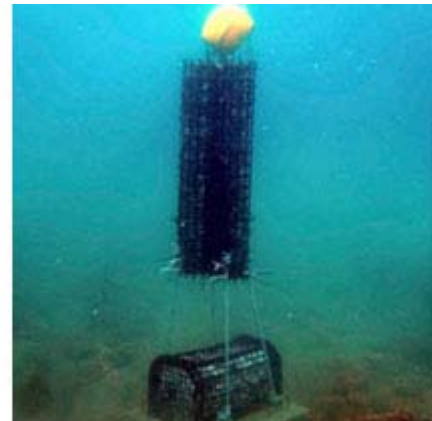
貝藻くん

## コレクターと組み合わせれば効果倍増

ホタテ貝殻を等間隔に配置したメッシュパイプ表面に、ビニロン製人工海藻を取り付けた構造になっており、「貝藻くん」の上に浮かせるなどして使用する。



コレクター本体



コレクターと貝藻くん

\*コレクターで浮遊している幼生をキャッチするのが狙い。

♪海といっしょに 浜といっしょに♪

**元気に暮らそう JF 共済**

チヨコ 暮らし カサヤ リン

ねんきん ランシヨ ナギサ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部

<http://www.kyosuiren.or.jp>



S  
S  
E  
Z  
I  
S  
D  
B



# アクサレディスゴルフトーナメント かつお刺身のふるまい

**春** 3月、宮崎を全国にアピールする女子ゴルフのツアー試合「アクサレディスゴルフトーナメント」が宮崎市UMKカントリークラブで開催されました。

今年は満開のソメイヨシノの中「満開の桜」と「女子プロの妙技」を楽しみに、全国から3日間で1万5千人近い観戦者が集まりました。

企画開発室では、全国各地から来訪されるゴルフファンに、さわやかで美味しい「宮崎初かつお」を味わっていただこうと、「かつお刺身のふるまい」を実施しました。

今年は、3日間とも晴天に恵まれ、満開の桜の大会最終日になる3月25日(日)に計画されました。

ふるまいを行った日曜日は、3日間の中でも最も気温も高く、絶好の晴天。早朝から5千人以上が会場に詰めかけました。ふるまい開始は12時からでしたが、配布予定前から長い行列ができていました。晴天のなか300人分のお刺身が15分ほどで、無くなるという盛況ぶりでした。

お刺身を食べられた観客の皆さんからは、「ウマイ!」「サイコー!」と大変好評をいただきました。「宮崎初かつお」の素晴らしい味を堪能していただくことができました。



人と自然との調和

漂白剤

薬用ソルトハミガキ

**わかしお** を使おう!

資材の購入はJFグループ(漁協・漁連・全漁連)へ

S  
S  
E  
Z  
S  
I  
S  
D  
B



# 美々鰯(びびあじ)今年も好調

**昨**年、宮崎県南部、日南市南郷町でスタートした地域ブランド魚「美々鰯」。  
3月から6月に水揚げされる定置網どれの「マアジ」を選別して、東京築地の魚市場などで「差別化販売」に取り組んでおります。

2年目となる今年は、これから始まる本格シーズンを前に、「とれたての美々鰯」を宮崎県知事などのふるまう「表敬訪問」を3月20日火曜日に行いました。

南郷漁協や行政機関などで構成する「魚の町なんごう活性化協議会」のメンバー10数名が、朝どれの「美々鰯お造り」を持って、河野俊嗣宮崎県知事を訪問。

しっかりと脂の乗ったお造りを試食していただき意見交換ができました。



記念撮影しました。



これが「美々鰯」



だいま試食中



生産者側も緊張しております。



FISHERIES CO-OPERATIVE



# 平成30年度 人事異動

## 人事異動一覧表

平成30年4月1日付

氏名	新	旧
成原 淳一	参与	宮崎県農政水産部次長
日高 直泰	参事	販売事業部長
松岡 真史	総務部次長、総務課長事務取扱	購買事業部次長、購買課長事務取扱
山本 静香	総務部総務課職員	販売事業部企画開発室職員、宮崎県漁業販売株式会社社員兼務
大嶋 義隆	総務部経理課長	総務部総務課長
児玉 美穂子	総務部経理課係長	総務部経理課職員
井上 喜義	購買事業部長	日南支所長
近藤 勇次	購買事業部購買課長	南郷事業所長、南郷製氷工場長兼務
束尾 昭子	購買事業部購買課係長	購買事業部購買課職員
西山 孝則	販売事業部長	購買事業部長
盛田 繁治	販売事業部次長、企画開発室長事務取扱	販売事業部企画開発室長
河野 桂二郎	販売事業部販売課長	販売事業部販売課長補佐
草野 晋太郎	販売事業部販売課職員	購買事業部購買課職員
奈須 充慶	販売事業部販売課職員	販売事業部販売課職員、宮崎県漁業販売株式会社社員兼務
山口 雄大	販売事業部販売課職員	日南支所職員
長友 和久	指導部長	指導部長、組織経営課長事務取扱
塩月 睦成	指導部漁政担当次長	延岡支所長
秋元 啓助	指導部漁政課長補佐	指導部漁政課係長
樹 和彦	指導部組織経営課長	総務部経理課長
岩佐 徳生	延岡支所長、土々呂製氷工場長兼務	延岡支所再雇用職員
林 大佑	延岡支所係長	土々呂製氷工場職員
工藤 伸也	土々呂製氷工場係長	北浦製氷工場職員
牧野 琢真	土々呂製氷工場職員	日南製氷工場職員
甲斐 浩	宮崎事業所長、宮崎製氷工場長 兼務	土々呂製氷工場長
日高 圭一郎	宮崎事業所職員	販売事業部販売課職員
久島 通弘	日南支所長	日南支所次長(部次長待遇)、日南製氷工場長兼務
矢野 博文	日南支所次長(部次長待遇)、日南製氷工場長兼務	宮崎事業所長、宮崎製氷工場長兼務
坂元 岳	日南製氷工場職員	延岡支所職員
田中 聡	日南支所職員	指導部漁政課職員
谷口 進一	日南支所職員	南郷製氷工場職員
迫田 健一郎	南郷事業所長(部次長待遇)、南郷製氷工場長兼務	日南支所次長
倉尾 恭太	南郷事業所次長(課長補佐待遇)	指導部組織経営課長補佐
北島 慎也	南郷事業所職員	宮崎事業所職員
岩下 一郎	総務部付き	販売事業部次長、販売課長事務取扱
郡 浩一	総務部付き	販売事業部企画開発室課長補佐
阪元 和輝	定年により退職 平成30年3月31日付	参事
押川 彰子	定年により退職 平成30年3月31日付	総務部総務課長補佐
村松 美沙	自己都合により退職 平成30年3月30日付	総務部経理課職員

## 新規採用一覧表

平成30年4月1日付

氏名	配属先	備考
伊勢 隼登	総務部経理課試用職員	
甲斐 真里菜	指導部漁政課試用職員	

# 平成29年度 JF参事会議

**漁** 連は、平成30年3月16日(金)水産会館において会員JFの参事を対象とした「平成29年度JF参事会議」を開催した。

## 1協議・説明事項

### ○平成30年度事業計画の骨子について

各事業担当者より次年度の取扱等について数値計画を含めて説明し、本骨子をもとに事業計画を推進していくことを確認した。

各事業の重点推進事項は次の通り

### ・購買事業

- ① 適正価格と良質品の安定供給
- ② 適正在庫による供給体制の円滑化
- ③ 第二期アクションプランへの対応

### ・販売事業

- ① JF全漁連との事業連携による取扱推進
- ② 宮崎のさかなビジネス拡大協議会との連携
- ③ 養殖魚類の高品質化及び取扱い拡大推進
- ④ 鮮魚・活魚の取扱の拡大増進
- ⑤ 養殖種苗・餌飼料、加工原料等の安定供給
- ⑥ 新商品の企画・開発及び拡販
- ⑦ 6次産業化ネットワークの活用による事業、商品開発
- ⑧ 第二期アクションプランへの対応

### ・指導事業

- ① 組織対策
- ② 経営指導
- ③ 会員の監査
- ④ 漁政・漁業振興活動
- ⑤ 広報活動
- ⑥ 資格者養成
- ⑦ 組織活動
- ⑧ 各団体事務局の担当

### ○種子島周辺漁業対策事業の予算運用について

長友指導部長より資料に基づき説明がなされた。





## 石油

原油市況（WTI原油）は、11月中旬には86ドル／バーレル前後で推移していたが、中東情勢緊迫化懸念を受けて一時89ドル／バーレル前後まで上昇した。その後、中東情勢緊迫化懸念の後退や欧州債務問題の先行観測の変化等を受けて変動し、11月下旬現在87ドル／バーレル前後で推移している。

また、11月中旬には106ドル／バーレル前後で推移していた日本国内向け原油価格の指標となるドバイ原油も上昇し、11月下旬現在109ドル／バーレル前後で推移している。

一方、国内においては、原油価格の上昇を受けて、国内石油製品市況が上昇しており、今後の需給・市況動向については十分注視する必要がある。

平成25年度の取扱推進については、早期に市況を把握し、全漁連と協調して適正価格と良質油の安定供給に務め、更に協同組合間提携による施設の効率的な運用を図りたい。

なお、外地積み及び洋上補給については、関係漁協と連絡を密にして円滑なる供給に努めたい。

### 推進事項

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 適正価格と良質油の安定供給     | 4. 付属油の拡販対策          |
| 2. 石油情報の早期把握と提供      | 5. 系統給油施設の点検整備の促進    |
| 3. 石油タンク施設の協同組合間相互利用 | 6. 海外基地及び洋上積みの円滑なる供給 |

## 資材

資材事業は、漁業生産資材及び生活資材の安定供給に努めている。しかしながら魚価の低迷、燃油価格の高止まりを主要因とする漁家経営収支の悪化から買い控え等が発生し資材需要の低迷が続いており取扱は漸減傾向にある。

平成25年度の取扱推進については、既存資材の利用促進及び未利用資材と新商品の開拓を図り、漁業の動向並びに流通・市況等を的確に把握して価格の抑制と安定供給に努めて参りたい。

### 推進事項

- |                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 未利用資材の開拓              | 6. シェルナース（魚礁）の取扱推進 |
| 2. 価格の抑制と安定供給            | 7. 船用飲料水の取扱推進      |
| 3. 制度資金による船用機器類等の系統全利用推進 | 8. 情報の収集と提供        |
| 4. 餌飼料類の取扱推進             | 9. 適正在庫の保持         |
| 5. 天然石鹼の普及推進             |                    |

## 販売事業

養殖魚の主力であるカンパチは、全国的に産地在庫が逼迫した昨年の状況から一変し、市場需要量を産地在庫が大幅に上回り浜相場が下落している状況となっている。取扱量については前年並みを維持するものの、今後とも魚価については弱含みで推移するものと思われ、その対策として既存の販売先に対し取り扱い実績を活かした営業展開を図るとともに、漁業者と連携した新たな市場の開拓をおこない取扱量の確保に努めて参りたい。

また、養殖漁家は、依然として餌飼料の高値安定が続いており、きびしい経営を強いられている。引き続き安全で安価な餌料確保を図りたい。

鮮魚・活魚については、本年県内産地から韓国に向けての流通ルートを開拓し、出荷をおこない浜値の底支えができた。今後ともこの流通ルートを使い取扱量の確保に努めて参りたい。

養殖種苗の稚アジに関しては、相手先からのオファー数量は多いが、漁模様に影響されるため、新たな仕入れ先の開拓をおこなうとともに、関係先の情報収集をおこない安定的な取り扱いに努めて参りたい。

JF全漁連との事業提携においては、本県内で漁獲される多獲魚の販売や、安全で安価な養殖餌料の供給に努めて参りたい。

平成19年1月にオープンした魚乃里「ぎょれん丸」については、オープン以来県産魚のPR・消費拡大等に取り組み、大きな意義があったものと思慮している。平成24年8月からは、運営を外部に委託し、新たな形での魚食普及活動を今後もおこなって参りたい。

## 推進事項

- |                                |                          |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1. JF全漁連との事業提携による取扱推進          | 3. 養殖魚類の高品質化及びブランド化の推進   |
| 2. いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会との連携強化 | 4. 活魚・鮮魚、加工品等の取扱推進       |
|                                | 5. 養殖種苗・餌料、加工原料等の安定供給の推進 |

## 製氷事業

製氷事業は、旋網漁業の漁獲不振とかつお漁船の早期北上に伴う地元鮮魚出荷が低調で、氷の需要は漸減傾向にあり厳しい経営環境下にある。

このような中、本会としては、製氷工場施設の合理化を図り経営改善に努めているところである。

平成25年度は、諸施設の能力を効率的に稼働し、需給の円滑化に努め漁業者の負託に応えて参りたい。

## 推進事項

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1. 漁期前適正在庫の保有 | 3. 合理的運営によるコストの引き下げ |
| 2. 員内工場間の需給対策 | 4. 工場の保安管理と安全対策     |

## II. 職業紹介事業

宮崎県漁業就業者確保育成センター内に設置した「無料職業紹介所」の運営を継続し、漁船員の確保に努めて参りたい。

漁業現場での求人情報の収集

漁業就業希望者からの問い合わせ対応及び求人情報の発信

※4月～10月の問い合わせ件数 42件

## 指導事業

### 指導推進

漁協の組織及び経営基盤の強化を図るため、JFグループの新運動方針に基づき、漁協経営指導に取り組んで参りたい。

#### 1. 組織対策

JFグループの組織・経営・事業戦略の実現に向けた取り組みの推進

県機能基盤強化推進委員会の事務局担当

JF経営指導宮崎県委員会の事務局担当

宮崎県1漁協構想推進協議会の事務局担当

人権啓発推進

#### 2. 経営指導

漁協役職員教育研修会の開催

- ① 組合長を対象とする研修会
- ② 役員を対象とする研修会
- ③ 参事を対象とする実務研修会
- ④ 管理職員を対象とする実務研修会
- ⑤ 初級・中堅職員を対象とする実務研修会
- ⑥ 税務会計担当職員を対象とする税務研修会

漁業経営指導の促進

宮崎県漁業経営管理指導協会と連携し、漁業経営にかかる管理指導を実施する。

一般的指導

- ① 漁協経営実務における諸問題の改善指導
- ② 漁協監事監査の実務指導
- ③ 決算事務及び税務会計指導
- ④ 経営分析、経営診断の推進指導
- ⑤ 漁協一般事務指導

漁協参事会及び漁協職員連絡協議会の事務局担当

#### 3. 会員の監査

JF全国監査機構の漁協監査部による全国統一的な監査として、組合の内部統制の有効性を評価する「新一般監査」を実施する。



## 漁政・漁業振興対策

漁業振興のため国・県に対する陳情・要望をはじめとして、漁業就業者・後継者に関する対応、資源管理型漁業の推進、魚食普及対策、漁場環境保全のための啓発活動等の他、随時発生する漁政・漁業振興問題の適宜適正な対応に努めたい。

## 1. 漁政・漁業振興活動

国・県への漁業振興策樹立に関する陳情、要望

水産振興大会の開催

水産功労者、水産業優良漁業経営者の表彰

米軍及び自衛隊による軍事訓練と種子島及び内之浦のロケット打上げ等による各種 漁業制限に対する適正な漁業補償と漁業振興対策の推進

漁業就業者、後継者対策等として実施する宮崎の漁業を担う人づくり支援事業の推進

外国人研修生関係

密漁防止対策の推進

国内外漁業 200 海里対策等の対応

魚食普及活動の推進

・ お魚料理講習会の開催

・ お魚料理コンクールの開催

・ 宮崎県シーフードセンターの運営

・ 魚食普及・流通対策に係わるPR並びにイベント等の実施

資源管理・漁業所得補償対策の推進

宮崎県沖合の浮魚礁利用に関する指導

藻場干潟の保全等、漁場環境保全対策の積極的な推進

海難防止対策の推進

漁業経営セーフティーネット構築事業の推進

国・県が実施する補助事業の推進

漁業生産統計の作成

TPP・EPAへの対応

東日本大震災・原発事故被害に係わる漁業対策

信用事業譲渡漁協支援事業の創設

随時発生する漁政・漁業振興問題への対応

## 2. 広報活動

機関誌「水産宮崎」の継続発行

「漁連情報」の随時発行

## 3. 資格者養成

船舶職員・無線従事者養成講習会の開催

## 4. 組織活動

漁協青壮年部組織の拡充・育成強化の推進

## 5. 各種団体事務局の担当

宮崎県漁政対策委員会、宮崎県旋網漁業組合、宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会、宮崎県定置漁業協会、

宮崎県演習場対策協議会、宮崎県漁協青壮年部連絡協議会、宮崎県漁民年金推進協議会、

船員災害防止協会宮崎県地区支部、宮崎県超短波漁業無線連絡協議会、沖合漁場造成三県協議会、

宮崎県浮魚礁利用協議会、宮崎県水難救済会、宮崎県漁業士会、宮崎県藻場干潟等保全地域協議会、

宮崎県資源管理協議会

## 平成29年度 第8回理事会

**漁** 連は、3月20日(火)水産会館第一中研修室において、平成29年度第8回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案通り承認された。

### 報告事項

- (1) 人事異動について
- (2) 平成29年度コンプライアンス・プログラムの進捗状況について
- (3) 固定資産の取得について

### 附議事項

- |       |                        |
|-------|------------------------|
| 第一号議案 | 平成29年度事業取扱及び決算見直しに関する件 |
| 第二号議案 | 定款、規約及び諸規程の一部改正に関する件   |
| 第三号議案 | 臨時総会の招集及び附議事項に関する件     |
| 第四号議案 | 理事の利益相反に関する件           |
| 第五号議案 | 石油類の価格改正に関する件          |

## 平成29年度 第2回倫理委員会

**漁** 連は3月19日(月)漁連会議室において第2回倫理委員会を開催し、下記の事項について報告を行った。

### 報告事項

- (1) コンプライアンスチェックリスト(アンケート結果)について
- (2) 平成29年度コンプライアンスプログラムの進捗状況について
- (3) 平成30年度コンプライアンスプログラム(案)について

## 平成29年度 第2回安全衛生委員会

**漁** 連は、去る3月19日(月)に、漁連会議室において安全衛生委員会を開催した。これは、災害発生の防止並びに従業員の保健衛生の向上のために、毎年2回開催されている。今回は、下記の事項について報告・協議がなされた。

### 報告・協議事項

- (1) 業務上事故の報告について





## 平成29年度 第2回管理職会議

漁連は、3月19日(月)水産会館第二中研修室において、平成29年度第2回管理職会議を開催し、次の事項について報告及び協議をおこなった。

### 報告事項

- (1) 平成30年1月末損益概況について
- (2) 上半期監事監査の結果について
- (3) 平成30年度事業計画の骨子について
- (4) 役員の再選任について
- (5) 日南製氷第二工場の閉鎖に伴う今後の対応について
- (6) 農水省官房検査の指摘事項について
- (7) 個人情報保護にかかる事務手続きについて
- (8) 諸規程の一部改正について
- (9) 子会社の状況について

### 協議事項

- (1) 各出先持寄り事項について

# JFライフジャケットA

(自動膨張式救命胴衣)



### 商品特徴

- ポケットと背中に、系統ロゴマーク「JF」刺繍入り。
- 海中転落事故の捜索費用の助成を目的とした保険を付与。
- ナイロンジャージ素材の襟付きで、首にソフトタッチ。
- 重量わずか540g。
- 浮力11.3kg(体重110kgの方でも大丈夫です。)
- マチ付きポケット採用。  
(携帯電話等を入れることができます。)
- ポンプスプール(別売)を交換すれば、何度でも使用可能。
- ホイッスル・エア吹入補助バルブ・緊急手動レバー・反射リフレクター付き。
- 自動膨張式なので、泳ぎが苦手な方も安心。
- 国土交通省型式承認番号:第4458号。

FISHERIES CO-OPERATIVE

## 平成30年度 県関係人事異動

## 農政水産部

氏名	新	旧
毛良 明夫	水産担当 次長	水産政策課 課長

## 水産政策課

氏名	新	旧
福井 真吾	課長	水産庁 資源管理部 漁業調整課
日高 賢治	課長補佐(総括)	砂防課 課長補佐(総括)
大村 英二	課長補佐(技術)	漁村振興課 課長補佐(総括)

## 企画流通担当

谷口 基	副主幹	漁村振興課 漁村振興担当 副主幹
渡部 允	主任技師	東臼杵農林振興局 技師
馬渡 和尚	主査	宮崎海洋高校 教諭
井上 海斗	技師	水産試験場 資源部 技師

## 団体金融担当

藤田 裕也	技師	新規採用
-------	----	------

## 宮崎県内水面振興センター派遣

後藤 英一	副参事	建築住宅課 課長補佐(総括)
-------	-----	----------------

## 水産政策課 漁業・資源管理室

氏名	新	旧
林田 秀一	室長	水産試験場 副場長(技術)

## 漁業管理担当

井上 智裕	主任主事	西都警察署 刑事生活安全課
児玉 憲彦	主任主事	長寿介護課 医療・介護連携推進室 主任主事
南 隆之	主査	水産試験場 増養殖部 主任研究員

## 漁村振興課

氏名	新	旧
外山 秀樹	課長	水産政策課 漁業・資源管理室 室長
安田 広志	課長補佐(総括)	東臼杵農林振興局 課長
否笠 友紀	課長補佐(技術)	油津港湾事務所 工務課 課長

## 漁港管理担当

田畑 広伸	副主幹	県立こども療育センター 総務課 副主幹
-------	-----	---------------------

## 漁村振興担当

米村 輝一郎	主幹	南那珂農林振興局 副主幹
福田 紘士	主任技師	宮城県派遣 主任技師

## 担い手・普及担当

中廣 篤人	技師	水産試験場内水面支場 技師
-------	----	---------------

## 漁村振興課 漁港漁場整備室

氏名	新	旧
大森 高広	室長	港湾課 課長補佐(技術)
漁場担当		
神柱 武志	副主幹	県立高等水産研修所 主任
鳥集 一郎	主査	油津港湾事務所 工務課 主査

## 東臼杵農林振興局

氏名	新	旧
濱田 美砂	技師	漁村振興課 担い手・普及担当 技師

## 南那珂農林振興局

氏名	新	旧
田口 智也	副主幹	水産試験場内水面支場 主任研究員

## 水産試験場

氏名	新	旧
田中 宏明	場長	漁村振興課 課長
坂本 龍一	副場長(技術)	宮崎県水産振興協会 局長

## 管理課

横山 晃	主任主事	中部港湾事務所 主任主事
------	------	--------------

## みやざき丸

申田 道治	船長	県立高等水産研修所 講師
福田 泰誠	技師	新規採用
川下 朋純	技師	新規採用

## 資源部

松浦 光宏	部長	漁村振興課 漁港漁場整備室 主幹
外山 寛隆	技師	新規採用

## 増養殖部

廣川 祐介	主査	水産政策課 企画流通担当 主査
-------	----	-----------------

## 内水面支場

児玉 龍介	主任研究員	漁村振興課 漁村振興担当 主査
中神 秀一	主任技師	水産政策課 企画流通担当 主任技師

## (一財)宮崎県水産振興協会

氏名	新	旧
西府 稔也	局長	水産政策課 課長補佐(技術)

## 退職

氏名	新	旧
成原 淳一		農政水産部 水産担当 次長
田原 健		水産試験場 場長
河野 秀伸		水産試験場 資源部 部長



# 水産試験場からのお知らせとお願い

## 平成30年度の水産試験場の新規・重点研究課題のご紹介

**水**産試験場の調査研究の実施にあたりましては、日頃より皆様方のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

魚価の低迷や経費の高騰等による経営環境の悪化や漁業就業者の減少など、水産業にとって厳しい状況が続く中、資源確保と収益性の向上がますます重要になってきております。このため、水産試験場では「漁業の抜本的な収益性の回復」、「水産資源の回復と適切な利用管理」及び「水域環境の保全と環境変化への対応」をキーワードに、平成30年度は22の研究課題と14のモニタリングや基本業務に取り組んでいます。ここではこれらの研究課題の中から、新規・重点研究課題の一部をご紹介します。

### (1) 日向灘海況情報提供システムの開発Ⅱ(H27～31、資源部)

漁業者は、出漁や漁場の判断や、漁場における操業効率化のため、広域・漁場付近の水温・潮流などの海況に注視して操業しています。水産試験場では、平成22～26年度に、漁業者・試験研究が求める詳細な日向灘の表層海況図を毎日提供することを目指した試験研究を実施しました。その結果、水温・潮流・黒潮が統合された日向灘表層海況の毎日の提供(海の天気図)まで達成できましたが、鉛直方向の海況情報提供、潮流情報の不足等に課題がありました。

そこで、本研究では、前回の研究課題を解決すべく、鉛直方向を含む日向灘海況図を毎日提供する日向灘海況情報システムを構築することを目的としています。現在、漁業者による鉛直水温の試験観測と琉球大学工学部との共同研究による海洋レーダによる海面流況の試験観測を実施しています。また、日向灘広域の潮流を1時間単位での提供を目指す海洋レーダを、県漁村振興課が整備しています。これらの情報を統合解析して、無駄な出漁・探索が削減可能な情報の提供を目指しています。

### (2) 資源変動期における主要浮魚類の漁況・漁場予測技術の開発(H29～33、資源部・経営流通部)

本県海面漁獲量の約半分を占めるいわし・あじ・さば類のような主要浮魚類については、気候変動の影響を受けて日本近海の資源量が数十年単位で大きく変動し、これに伴い日向灘への来遊状況も大きく変化します。現在、マイワシの増加やカタクチイワシの低迷など、魚種交替と呼ばれる資源変動期に入ったと推定され、これらの資源を利用する漁業と関連産業は、今後の変化に適切に対応していくことが必要です。

そこで、本研究では、今後の浮魚類の資源生態の変化と日向灘における漁況の変化を予測する技術を開発するとともに、魚種交替が漁業経営や産地流通に与える影響を評価します。さらに、新たな海況情報を活用した漁況予測技術の開発も進め、操業の効率化と漁業経営の安定に寄与していきたいと考えています。

### (3) 「沿岸漁業の動向を見越した水産業の高度化・安定化に関する研究開発」(H28～30、経営流通部)

本県の地域漁村を支える沿岸漁業と産地流通体制の再構築を図るため、平成28年度から沿岸資源の動向を見越した収益性の高い沿岸漁業経営のモデル化と漁獲量の増加が予想される魚種の高度利用技術の開発に取り組んでいます。5トン未満の自営独立型漁業の操業形態構築については、経営実態の解析と高収益な操業形態の抽出等を行うことで、複数漁業の組合せや効率的な漁場利用による経営改善モデルの提案を目指しています。また、ハモやオオニベ等の資源活用を促進すべき魚種の有用成分の把握や加工法の開発を行い、漁獲物の高付加価値化による収益性向上を支援する研究を進めていきます。

### (4) 「水産物加工指導センターの活動」(経営流通部)

水産物加工指導センターは、昨年4月に試験販売用製品の製造が可能な施設にリニューアルしてから1年が経過しました。昨年度のセンター利用件数は約50件、利用者数は延べ100名となり、本県水産物の利用加工技術の普及や改良に役立ったものと思われます。近年、簡便性や保存性に優れた缶詰やレトルト食品が見直され、常温流通や保存が可能な水産加工品へのニーズの高まりを受け、水試では、ねり製品や調味加工品等の既存製品の常温品化や小型のキダイやオオニベ等の高付加価値化のためのレトルト商品開発の他、製造・管理工程のスリム化や保存性の向上等の指導、相談に応じております。

#### (5)「カンパチ早期育成技術開発(H28~30、増養殖部)」

本県養殖業において重要な位置を占めるカンパチ養殖の収益性の改善を目的に、これまで用いられてきた外国産天然種苗より安価な国内産人工種苗を用い、飼料添加物を活用することで天然種苗より長くなるとされる養殖期間の短縮のための成長促進や良好な体格形成につなげる飼育試験を実施しています。平成29年度は夏季に約5g、冬季に約340gの小型魚に対して数種の飼料添加物を用いた約3か月の飼育試験を行い、そのうち、EP飼料へ一定量のタウリンを添加することにより成長促進や良好な体格形成効果がみられました。本年度は、これまでの試験成果を基に、養殖現場での飼育試験により現場実証を行いたいと考えています。

#### (6)「魚病指導総合センターの活動(増養殖部)」

水産試験場では昭和55年に魚病指導総合センターを設置し、これまで魚病診断の他、養殖場巡回指導、ワクチン講習会など魚病対策指導を継続的に行っています。魚病診断件数は平成18年度頃までは180件程度で推移していましたが、25年度頃から徐々に増加し、近年は200件以上の診断を行っています。ワクチンの普及に伴い、一時期診断件数が減少傾向にあったものの、ワクチンの無い新興・再興感染症の増加や養殖魚種の多様化に伴い、診断件数は増加しています。

また、近年、国において、国内防疫や海外からの輸入水産動物の防疫対策の強化に加え、世界的な薬剤耐性菌対策に取り組むため、水産用抗菌剤の使用に関する指導が強化されたことから、今後、これらへの対応も増加すると考えられ、センター機能強化や人材育成に取り組むたいと考えています。

そのほか、内水面支場では、五ヶ瀬川水系アユ資源の持続的な利用を実現していくための資源量調査の精度向上や省力化策の研究などに取り組めます。水産試験場の役割は漁業に従事される皆様の疑問・要望を解決する技術開発と情報提供ですので、問題点や疑問点などがございましたら、遠慮なくご相談いただきますようお願いいたします。

## 3月の動き(県関係)

16日	宮崎県資源管理実践漁業者協議会(宮崎市)
22日	水産業・漁村振興協議会(宮崎市)
25日	県立高等水産研修所修業式(日南市)
26日	宮崎県資源管理協議会第2回総会(宮崎市)



# 宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会 平成30年度通常総会

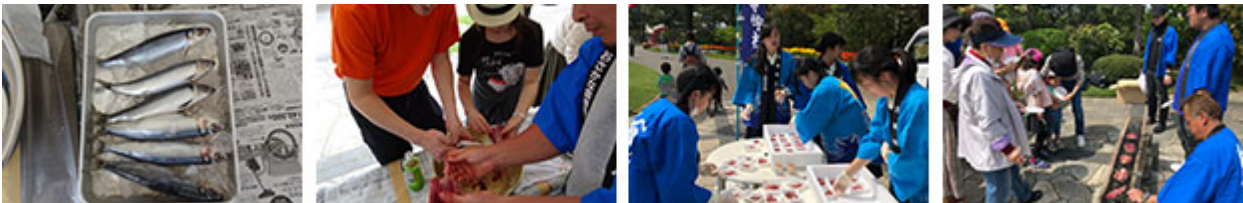
**宮** 崎県かつお・まぐろ漁業者協会(会長 濱上 貢)は、去る3月29日(木)めいつ漁民センターにおいて平成30年度通常総会を開催し、全議案とも異議無く承認された。協議内容は以下の通り

附議事項	
第1号議案	平成29年度事業報告書及び収支決算書の承認について
第2号議案	平成30年度事業計画書及び収支予算書(案)の承認について
第3号議案	平成30年度賦課金の額及び徴収方法の決定(案)について
第4号議案	役員補充

## 宮崎県漁青連と宮崎初かつおフェア実行委員会の コラボによるイベント(『いわしの手開き教室』の開催)

**平** 成30年3月31日フーランテ宮崎において、宮崎県漁青連と宮崎初かつおフェア実行委員会のコラボによるイベントが開催された。宮崎県漁青連は『いわしの手開き教室』を実施し、家族連れやお年寄りのほか、若い方々が教室に参加した。参加者からは「普段魚に触れる機会が少ないから楽しみ」や「イワシはどの辺で獲れるのですか」などの声があり、興味津々に受講されていた。また、受講者から好評であったため、漁青連役員よりいわしの手開き教室を自分の地域青壮年部活動でもやってみようという声もありました。

一方、宮崎初かつおフェア実行委員会では、県立宮崎海洋高校の生徒さんらが、魚市場にて朝からお刺身作りの実習を行い準備した「宮崎初かつお」が先着300人の来場者に振る舞われ、「美味しい」、「お刺身、上手に出来ているよ」など高い評価をいただき、双方のコラボで、盛大にお魚PRができ、充実した一日になりました。



## 3月の動き

1日~2日	第23回全国青年・女性漁業者交流大会	19日	平成29年度第2回倫理委員会
9日	宮崎県漁政対策委員会第8回委員会	19日	平成29年度第2回安全衛生委員会
	佐多対空射撃場水域設定に係る事前協議	20日	平成29年度第8回理事会
12日	アクションプラン報告会	26日	平成29年度宮崎県藻場干潟保全地域協議会第2回通常総会
16日	平成29年度JF参事会議	29日	平成30年度宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会平成30年度通常総会(日南市)
	平成29年度宮崎県資源管理実践漁業者協議会	31日	フーランテかつおふるまい
19日	平成29年度第2回管理職会議		宮崎県漁協青壮年部連絡協議会 いわし手開き教室